

Q1 国土強靱化地域計画の策定をすべきである。

質問 大規模自然災害等から住民の生命・財産を守ることを最大の目的として、事前の備えを効率的に行う観点と、補助金等の交付に関して優先的に優遇されることから、強靱化地域計画を早急に策定すべきである。

答え 本市の地域防災計画や県の強靱化計画との整合性を図りながら、早期に策定できるよう取り組んでいく。

Q2 手取川浸水想定区域見直しによる市内の洪水ハザートマップの改定の予定は。

質問 国土交通省の本年4月公表の、手取川浸水想定区域見直しでは、従来の想定区域より2.5倍に広がったが、今後、新たな洪水ハザートマップの策定をしなければなりません。白山市内の浸水区域拡大の面積はどれ位か、また、洪水ハザートマップ改定の時期と、水防法の改正から、市内での国土交通省直轄事業の箇所と完成時期、今後の要望箇所は。

答え 市内の浸水想定区域は61.7km²と拡大。県での高橋川・安原川の浸水想定区域図の策定後に改定を行う。手取川水系の市内6カ所整備予定で、水戸町地内の堤防と、美川南町地先の低水護岸は完了、美川永代町地先の河道掘削の予定、他は引き続き要望していく。

Q3 ゲリラ豪雨対策について。

質問 白山市内の冠水想定地域の箇所数と市内の冠水想定地域でのソフト・ハード面での、想定外のゲリラ豪雨対策は。豪雨対策として、大雨に対して自助の目安として、雨量計や水位計測センサー等を設置し、雨量観測システムの構築を提案する。

答え 市内の冠水想定箇所の把握は困難である。H25年8月の豪雨では、25カ所で冠水した。ソフト面の対策は職員のパトロールと早期の水門操作である。今年から気象庁の気象データが文書からグラフ化に変更となったので早期の対応が計られる。雨量システムに関しては先進地の効果を確認して今後考える。

Q4 いしかわ森林環境税の今後の用途は。

質問 第3期である今後5年間のいしかわ森林環境税の白山市内における用途の計画と、森林整備に関して、国県に対しての、働きかけは。

答え 新たな手入れ不足の人工林や放置竹林の間伐等を行う。全国市長会への要望や東京の関係各省へ陳情に行く。

Q5 5月に開催のMEX金沢2017の感想は。

質問 第55回機械工業見本市金沢、ビジネス創造フェアいしかわ2017、第32回いしかわ情報システムフェアについて、市内の経済団体や出展企業の評価は。市長が見本市を視察して企業誘致のため、新しい制度や施策策定の考えは。国内各地での様々な見本市に白山市のブースを出展し県外企業の情報収集を行い、さらなる企業誘致を推し進めよ。

答え 企業のPRの場として非常に有効であり人材確保の点からプラスとの指摘がある。市内企業の技術力の高さを実感しメイドイン白山市の製品に誇りに思う。今後、炭素繊維や医療、AI、IoTなどの先端技術関連の企業誘致に取り組む。東京ビッグサイトやメッセナゴヤにも出展する。

Q6 小児救急対応の(仮称)金沢「急病センター」の建設は。

質問 金沢市中心とする4市2町で形成する石川中央都市圏が共同で運営する小児救急対応等の(仮称)金沢「急病センター」が来年4月に金沢市西念で開所するが、開所予定日と診療体制、建設事業費の負担と開所後の経費の負担と開所前後の周知方法は。

答え H30年4月1日オープン。内容は小児科と金沢市が単独で運営する内科を配置。事業費の負担はない。経費に関しては、現在調整を行っている。6市町のホームページや各広報紙、リーフレットで周知する。子育てしやすい環境づくりを目的に「子育てアプリ」の運用も行う。

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
 昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
 昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
 昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
 平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員
 平成17年3月～ 白山市議会議員
 平成19年3月～20年3月 白山野々市広域事務組合議会議長
 平成23年3月～24年3月 白山市議会副議長(第7代)
 平成25年3月～26年3月 白山石川医療企業団議会議長
 平成26年3月～27年3月 白山市議会議長(第10代)
 平成27年3月～29年2月 予算常任委員会委員長(初代)
 平成28年2月 白山市議会議員当選(通算7期目)

てらこし和洋後援会事務所

白山市議会議員 ●E-mail: terakos@asagaotv.ne.jp
 てらこし かずひろ ●メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
寺越 和洋 ●メールアドレス terakoshikazu@gmail.com
 後援会事務所 ●携帯電話 090-7088-0000
 〒920-2146 白山市日向町和110番地 TEL・FAX 076-272-2789

現在の役職

●議会での役職/車両所等活用特別委員会委員長●議会での所属/文教福祉常任委員会委員、白山石川医療企業団議会議員、会派創設会代表
 ●その他の役職/白山市サッカー協会会長、白山市相撲連盟会長、石川県フィンランド友好協会副会長、石川県サッカー振興議員連盟会長、クレイングラウンドゴルフクラブ会長、神奈川大学宮後会石川県支部常任幹事、錦丘同窓会代表幹事、元秋田大保存会石川県支部展覧会名誉会長

白山市議会議員



てらこし和洋

白山市議会通信

2017年 夏号

連日暑い日が続きますが、貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々ご清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。さて、今年2月に執り行われました、白山市議会議員選挙におきまして、6人の候補が落選する中、関係各位の多大なるご支援のなか当選できました。衷心より感謝を申し上げます。同時に、改めて身の引き締まる気持ちの中、37才で鶴来町議会議員に当選したときのような初心を忘れることなく市民住民の負託に応えて行きたいと思っております。

さて、災害列島日本と言っているくらい、九州北部の想定外の豪雨による自然災害が発生しました。マスコミの報道を見るにつれ言葉を失うばかりであります。お亡くなりになられた方々には心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災をうけられた皆様にお見舞いを申し上げますとともに早急なる復興を願うばかりであり、地方議員の一人として、災害に強い国土づくりが必要と思っております。

国政の方では、北朝鮮のたび重なるミサイル発射に対して憤りを感じるとともに、物資と燃料が続くのか不思議でなりません。同時に、全世界が共通認識を持ち対応を図っていかねばならないと思っております。

また、国会の方では、議員の発言や素行の不良など議員のタレント化に危惧をするとともに、国会の運営の不透明感に疑問を感じます。

一方、石川県政においては、新幹線の開業効果のさらなる持続性の施策と敦賀延伸への工事等のスピードアップなど期待されますとともに、先日、自民党県連の白山市訪問時に馳自民党県連会長から来年3月に石川県知事選挙の対応について、各支部としての対応に注文を受け、今後しっかりした対応をしていかなければならないと意を強く感じましたし、9月に入ると知事選挙対策が加速していきます。

一方、白山市では新幹線の白山駅設置の見送りから自民党の新幹線対策プロジェクトチームのご配慮により新幹線白山車両所を活用した観光振興対策の支援を頂けるようになり、今年度中に国に対して市としてのビジョンを報告しなければなりません。私は特別委員長として議員の意見を集約しなければならない立場になりまして皆様方の智恵を頂ければありがたいと思っております。

また、第二次白山市総合計画がスタートしているところであり、総合計画の予算の肉付けを議会として提言していかなければなりません。さらに、白山開山1300年の各種の事業による活性化と新幹線効果の持続、白山白川郷ホワイトロード効果による交流人口拡大と2020年の東京オリンピック・パラリンピックの経済波及効果の活かし方が必要であります。

議会のほうでは、新しい若い議員の参画によりフレッシュさを感じますが、執行部に対し是々非々の立場となるよう指導をしていかなければなりません。しかし、それぞれの議会の中では自己中心主義の考え方の議員が行政の停滞を起こしていることも事実であり、私自身は軸足が住民であることを忘れずに、夢と希望と努力することが報われ、暮らしやすい社会の実現と、さらなる安心して暮らすため安全なまちづくりの推進を図ってまいります。

今後とも、皆様方から市政に対するご意見を頂戴しながら、皆様のご意見を活かして市民の負託に応えていきたいと思っております。

最後に今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申しあげ、貴台始めご家族皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げご挨拶いたします。



(第10代議長で議長席にて)

◎6月補正予算	一般会計補正額	4億5710万円
歳入の主なもの		
・ 諸収入		2億8014万円
・ 市債		1億200万円
歳出の主なもの		
・ 白山総合車両所等を活用した観光・産業振興事業		900万円
・ 県営土地改良事業負担金(中村、大慶寺、北星、中島、郷用水等)		6679万円
・ 商店街賑わい創出事業補助金(美川和波町と美川新町の店舗)		192万円
・ 市道改良事業(徳光町地内、宮永町地内)		3005万円
・ 北陸新幹線開通市道付替事業		2511万円
・ 四十万安養寺線整備事業(部入道町地内用地取得)		790万円
・ 北安田南部地区土地地区画整理事業関係		9188万円
・ 横江町土地地区画整理事業関係		2億1438万円
・ 準要保護児童就学援助費		730万円
・ ドリームサッカー開催事業(サッカー日本代表OB選手のサッカー指導)		86万円

◎6月補正予算後の総額	
・ 一般会計	477億2910万円
・ 国民健康保険特別会計	133億4448万円
・ 後期高齢者医療特別会計	10億8985万円
・ 介護保険特別会計	91億4812万円
・ 簡易水道事業特別会計	4億9201万円
・ 墓地公苑特別会計	2009万円
・ 温泉事業特別会計	1780万円
・ 工業団地造成事業特別会計	1億6299万円
・ 湊財産区特別会計	4176万円
・ 水道事業会計	20億2万円
・ 工業用水道事業会計	10億5222万円
・ 下水道事業会計	84億7062万円
合計	837億1195万円

* 詳細は市の広報紙やホームページをご覧ください。